

資料1 圏域における平成25年度から平成29年度の主な取組

(1) 栄養・食生活、身体活動・運動、休養、喫煙、飲酒及び歯・口腔の健康に関する生活習慣の改善

ア 栄養・食生活

目 標							
○ 適正な栄養摂取を進め、肥満や若年女性の「やせ」を減らします。							
○ 道民が栄養バランスのとれた食生活を実践できるよう食環境の整備を推進します。							
年度	取組内容	保健所	市町	教育	医療	職域	団体
平成25年度から29年度までの取組	1 適正な栄養摂取に関する保健指導 ○母子健康手帳交付時や特定保健指導等における保健指導	○	○		○	○	○
	2 適正な食生活の推進 ○食生活改善推進員による食育事業等の実施 ○広報等による食生活改善に関する情報提供	○	○	○			○
	3 保健指導従事者に対する支援等の実施 ○行政栄養士研修会	○				○	
	4 食生活改善推進員等に対する研修や活動支援 ○食生活改善推進員への研修及び活動支援 ○食生活改善推進員リーダー研修会	○	○				○
	5 食の自己管理の推進 ○栄養成分表示の店（ヘルシーレストラン）の推進	○	○			○	
	6 特定給食施設等における適切な栄養管理の推進 ○特定給食施設等指導 ○給食施設従事者（管理栄養士・栄養士・調理師）研修会	○					

イ 身体活動・運動

目 標							
○ 日常生活における身体活動量の確保や運動習慣の定着化を目指します。							
○ 道民が身近なところで運動できる環境整備とその活用促進を図ります。							
年度	取組内容	保健所	市町	教育	医療	職域	団体
平成25年度から29年度までの取組	1 運動の効果や運動施設等の情報提供 ○広報等による運動に関する普及 ○運動施設に関する情報提供 ○運動に関するパネル展示及びリーフレットの配布	○	○		○	○	○
	2 特定保健指導等における身体活動量増加に関する情報提供 ○特定保健指導時における運動勧奨 ○その他、保健指導等における運動普及		○		○	○	○
	3 運動に関する各種事業 ○運動事業の実施		○				○
	4 運動事業への支援 ○ノルディックウォーキングポールの貸出 ○各種運動に関する団体等への活動支援	○	○				○
	5 運動しやすい環境づくり	○	○				

ウ 休養

目 標							
○ 睡眠による休養を十分取れない人を減らします。							
年度	取組内容	保健所	市町	教育	医療	職域	団体
平成25年度から29年度までの取組	1 睡眠・休養に関する普及啓発 ○定例相談時等における正しい知識の普及啓発		○				○

エ 喫煙

目 標							
○ 喫煙が及ぼす健康への影響について普及啓発を図ります。 ○ 未成年者の喫煙をなくします。 ○ 妊産婦の喫煙をなくすとともに、女性の喫煙率を低下させます。 ○ たばこをやめたい人に対するサポート体制を充実します。 ○ 官公庁施設、飲食店その他の多くの人が利用する施設において、受動喫煙によるリスクを減らします。							
年度	取組内容	保健所	市町	教育	医療	職域	団体
平成25年度から29年度までの取組	1 禁煙週間での普及啓発 ○世界禁煙デー、禁煙週間中におけるパネル展示、リーフレットの配布	○	○				
	2 禁煙治療実施医療機関の情報提供 ○禁煙治療実施医療機関の紹介	○ ○	○		○		○
	3 おいしい空気の施設の登録促進 ○おいしい空気の施設の周知及び登録促進	○ ○	○ ○				
	4 特定保健指導等における禁煙指導、禁煙相談の実施 ○特定保健指導等における禁煙指導		○		○		○
	5 未成年者喫煙防止教育の実施	○	○				
	6 女性（妊産・授乳婦）の喫煙状況の把握と禁煙指導、禁煙相談の実施 ○母子健康手帳交付時における喫煙状況の把握 ○妊産・授乳婦に対する禁煙指導		○ ○				
	7 未成年者のたばこ購入防止の取組	○					

オ 飲酒

目 標							
○ 生活習慣病のリスクを高める飲酒などが及ぼす健康への影響について意識を高めます。 ○ 未成年者や妊婦の飲酒を無くします。							
年度	取組内容	保健所	市町	教育	医療	職域	団体
平成25年度から29年度までの取組	1 女性の飲酒防止、飲酒指導の実施 ○母子健康手帳交付時における飲酒状況の把握、飲酒指導		○				
	2 未成年者飲酒防止教育の実施 ○学校での飲酒に関する教育、普及活動		○	○			
	3 飲酒による健康被害に関する普及啓発 ○広報等による普及啓発		○				○
	4 適正飲酒に関する保健指導 ○母子健康手帳交付時における飲酒状況の把握と禁酒指導 ○特定保健指導等における飲酒指導		○		○		

カ 歯・口腔

目 標							
○ すべての道民が、自ら歯・口腔の健康の維持増進に努めるとともに、住み慣れた地域において生涯を通じて必要な歯科保健医療サービスを利用しながら、健康の維持増進ができるよう支援する環境づくりを行うことを基本方針とし、食べる楽しみがいつまでもつづく生活の実現を目指します。							
年度	取組内容	保健所	市町	教育	医療	職域	団体
平成25年度から29年度までの取組	1 8020運動等、歯と口腔の健康に関する普及啓発 ○歯と口の健康週間、北海道歯・口腔の健康づくり8020推進週間における普及啓発 ○地方新聞紙面による歯と口の健康に関する普及啓発	○ ○	○ ○		○	○	
	2 歯科保健に関わる情報の収集・分析と情報発信 ○歯科保健地区診断の実施	○	○				
	3 定期的な歯科健診受診の推進 ○かかりつけ歯科医の普及	○	○		○	○	○
	4 むし歯予防対策の推進 ○フッ化物利用（フッ化物塗布、フッ化物洗口、フッ化物配合歯磨剤）の促進	○	○	○	○	○	
	5 フッ化物洗口の推進 ○フッ化物洗口実施施設の拡大促進及び実施施設への支援	○	○	○			
	6 成人歯科健診、保健指導の利用機会の確保 ○「標準的な成人歯科健診プログラム・保健指導マニュアル」の普及	○	○				
	7 歯周病及び歯の喪失予防対策の推進 ○市町、事業所における成人歯科保健対策の実施促進	○	○		○	○	
	8 高齢者の口腔機能の維持・向上の取組の促進 ○介護予防事業における口腔機能向上の取組促進	○	○		○	○	

(2) 生活習慣病の発症予防と重症化予防の徹底
ア がん

目 標						
○ がんの死亡率の減少を目指します。						
○ がん検診による早期発見・早期治療を進めます。						
年度	取組内容	保健所	市町	教育	医療	職域 団体
平成25年度から29年度までの取組	1 がんに関する普及啓発 ○地方新聞紙面によるがんに関する普及啓発	○	○		○	○
	2 がん検診受診に環境整備 ○対象者へのがん検診無料クーポンの配付 ○がん検診受診料の助成		○ ○		○ ○	○ ○
	3 がん検診受診勧奨及び再勧奨 ○広報、個別通知等による受診勧奨及び再勧奨		○	○		○ ○
	4 適正な食生活の推進 ○特定保健指導や各種保健事業による食生活改善指導	○	○		○	○
	5 食の自己管理の推進 ○栄養成分表示の店（ヘルシーレストラン）の推進	○ ○	○			○ ○
	6 受動喫煙防止対策の推進 ○自市（町）における公共施設の禁煙・分煙の推進 ○おいしい空気の施設の登録促進	○ ○	○ ○	○	○	○ ○
	7 禁煙治療医療機関の把握と照会対応 ○禁煙治療医療機関の照会対応	○ ○	○		○	○
	8 禁煙指導、禁煙相談の実施 ○特定保健指導等における禁煙指導、禁煙相談		○		○	○

イ 循環器疾患

目 標						
○ 循環器疾患の死亡者の減少を目指します。						
○ 循環器疾患を予防するため、危険因子となる高血圧の改善や脂質異常症を減らします。						
○ 特定健康診査及び特定保健指導による疾病の早期発見、早期治療を進めます。						
年度	取組内容	保健所	市町	教育	医療	職域 団体
平成25年度から29年度までの取組	1 特定健康診査の受診勧奨 ○広報、個別通知等による受診勧奨	○	○		○	○
	2 生活習慣改善、禁煙、禁酒等に係る保健指導 ○特定保健指導や各種保健事業による生活習慣改善指導 ○禁煙指導、禁煙相談		○ ○		○	○
	3 循環器疾患予防に係る普及啓発 ○各種保健事業等における普及啓発	○	○			○
	4 治療中断者等への受診勧奨 ○特定健診にて受診勧奨を行った者の受診状況の確認		○			○
	5 適正な食生活の推進 ○特定保健指導や各種保健事業による食生活改善指導	○	○	○	○	○
	6 食の自己管理の推進 ○栄養成分表示の店（ヘルシーレストラン）の推進	○ ○	○			○ ○
	7 受動喫煙防止対策の推進 ○自市（町）における公共施設の禁煙・分煙の推進 ○おいしい空気の施設の登録促進	○ ○	○ ○	○	○	○ ○
	8 禁煙治療医療機関の把握と照会対応 ○禁煙治療医療機関の照会対応	○ ○	○		○	○

ウ 糖尿病

目 標							
<p>○ 生活習慣の改善の重要性について普及啓発を進め、糖尿病が強く疑われる者の増加抑制を目指します。</p> <p>○ 特定健康診査及び特定保健指導による早期発見、早期治療を進めます。</p> <p>○ 重症化予防のため、「治療継続による血糖値の適正な管理」の重要性についての意識を高めます。</p>							
年度	取組内容	保健所	市町	教育	医療	職域	団体
平成25年度から29年度までの取組	1 生活習慣改善に係る普及啓発 ○各種保健事業等における普及啓発 ○広報による普及啓発	○	○ ○		○	○	○
	2 適正な食生活の推進 ○特定保健指導や各種保健事業による食生活改善指導	○	○	○	○	○	○
	3 食の自己管理の推進 ○栄養成分表示の店（ヘルシーレストラン）の推進	○ ○	○			○	○
	4 糖尿病発症予防、重症化予防に係る保健指導 ○特定保健指導や各種保健事業による保健指導 ○妊娠時における保健指導 ○二次検査（75g糖負荷試験）の実施 ○重症化予防訪問		○ ○ ○ ○		○		○
	5 治療中断者等への受診勧奨 ○特定健診にて受診勧奨を行った者の受診状況の確認		○				○
	6 糖尿病に関する保健指導技術向上のための研修会 ○糖尿病の食事療養に係る連携推進研修会の開催	○	○		○	○	○

エ COPD（慢性閉塞性肺疾患）

目 標							
<p>○ COPDという疾患の道民の認知を高めます。</p>							
年度	取組内容	保健所	市町	教育	医療	職域	団体
平成25年度から29年度までの取組	1 COPDに関する普及啓発 ○世界禁煙デー、禁煙週間中におけるパネル展示、リーフレットの配布 ○広報等による普及啓発	○ ○	○ ○				○
	2 受動喫煙防止対策の推進 ○自市（町）における公共施設の禁煙・分煙の推進 ○おいしい空気の施設の登録促進	○ ○	○ ○	○	○	○	○
	3 禁煙指導、禁煙相談の実施 ○特定保健指導等における禁煙指導、禁煙相談		○		○		○
	4 禁煙治療医療機関の把握と照会対応 ○禁煙治療医療機関の照会対応	○ ○	○		○		○

(3) 社会生活を営むために必要な機能の維持及び向上

ア こころの健康

目 標							
○ 精神保健相談などを通じ、ストレス要因の軽減や対応を適切に行い、こころの健康の保持・増進を図ります。							
年度	取組内容	保健所	市町	教育	医療	職域	団体
平成25年度から29年度までの取組	1 こころの健康に関する相談対応 ○こころの健康相談の対応（電話・来所） ○精神保健相談・思春期相談事業の実施	○ ○ ○	○ ○ ○		○		○
	2 自殺予防対策の推進 ○市町及び関係機関が実施する「自殺予防ゲートキーパー研修」の企画・実施への協力 ○東胆振精神保健協会が実施する「やさしい精神保健福祉講座」について、事務局として参画。	○ ○	○				○
	3 メンタルヘルスに関する健康教育 ○関係機関の要請に応じ、メンタルヘルスに関する健康教育の実施	○	○				○
	4 メンタルヘルスに関する普及啓発 ○東胆振精神保健協会が実施する「メンタルヘルス」に係る普及啓発事業について、事務局として参画	○	○				○

イ 次世代の健康

目 標							
○ 適正な食習慣や運動習慣を有する子どもの割合を増やします。							
○ 妊娠前・妊娠期における適正体重の維持や喫煙、飲酒習慣の改善を進めます。							
年度	取組内容	保健所	市町	教育	医療	職域	団体
平成25年度から29年度までの取組	1 乳幼児・学齢・思春期における食育の推進 ○学童保育における健康教育 ○保育園等での食育（栄養教育、調理実習等）の実施 ○学校保健会との生活改善の推進	○	○ ○ ○	○			○
	2 親子や地域住民が運動に親しむ機会の提供 ○保育園等への「どさんこ親子運動あそび」の紹介	○					
	3 子どもの健康維持に係る保健指導 ○乳幼児健診における保健指導		○				
	4 女性（妊娠、授乳婦）の喫煙防止、禁煙指導の実施 ○母子健康手帳交付時における喫煙状況の把握、禁煙指導		○				
	5 妊娠期における適正体重維持に関する保健指導 ○母子健康手帳交付時や母親教室での保健指導		○		○		
	6 女性の健康に関する相談対応 ○女性の健康サポートセンターにおける相談対応	○					
	7 適正な食生活の推進（思春期、若年女性） ○小中学校での食育の推進 ○母子健康手帳交付時や母親教室での保健指導		○ ○ ○	○			

ウ 高齢者の健康

目 標						
○ 高齢者の健康づくりを進めます。						
年度	取組内容	保健所	市町	教育	医療	職域 団体
平成25年度から29年度までの取組	1 高齢者に対する就業やボランティア活動等への参加促進 ○各種保健・介護予防事業への参加勧奨		○			○
	2 栄養や運動に関する普及啓発 ○栄養教室等、各種保健・介護予防事業の実施		○			○
	3 身体活動量の増加に関する情報提供 ○運動教室等、各種保健・介護予防事業の実施		○			○
	4 8020運動等、歯と口腔の健康に関する普及啓発 ○歯と口の健康週間における普及啓発 ○口腔ケア教室等における普及啓発	○ ○ ○	○		○	○
	5 介護予防事業における口腔機能向上の取組促進 ○口腔ケア等の事業の推進	○	○			

(4) 健康を支え、守るための社会環境の整備

目 標						
○ 「北海道健康づくり協働宣言」団体の登録の増加を図ります。						
年度	取組内容	保健所	市町	教育	医療	職域 団体
平成25年度から29年度までの取組	1 「北海道健康づくり協働宣言」の登録促進 ○「北海道健康づくり協働宣言」の普及啓発	○				

資料2 北海道健康増進計画 すこやか北海道2 1 指標の進捗状況

- ・「すこやか北海道2 1」（計画期間：平成25年度～34年度）で設定した47項目について、平成28年度に実施した「健康づくり道民調査」及び「道民歯科保健実態調査」等のデータを基に、計画策定時との値と比較し評価を行った。
- ・評価は、「目標値に達した」、「改善傾向」、「変化なし」、「悪化傾向」、「評価困難」の5種類で整理した。

	全体	割合	全体 (再掲除く)	割合
目標値に達した	4	7.1%	4	8.5%
改善傾向	30	53.6%	24	51.1%
変化なし	9	16.1%	7	14.9%
悪化傾向	7	12.5%	7	14.9%
評価困難	6	10.7%	5	10.6%
合計	56	100.0%	47	100.0%

※ 男女で評価が異なるものについては、注釈を加えた。

指標 NO.	指標名	計画策定時		中間評価時		目標値		目標値設定の考え方	出典		
		時点	数値等	時点	備考	策定時との変化	時点			新目標値	旧目標値
1	75歳未満のがんの年齢調整死亡率 (10万人当たり)	H22	男性120.4 女性67.0	H28	男性108.5 女性66.4	改善傾向	H35	全国平均値 参考(H28調査値) 男性95.8以下 女性58.0以下	男性105.7以下 女性55.3以下 (H29)	がん対策推進計画と調和を 図り設定。 【目標値を更新】	人口動態統計調査 (厚生労働省)
2	成人の喫煙率	H22	24.8% 男性35.0% 女性16.2%	H28	24.7% 男性34.6% 女性16.1%	変化なし	H34	12.0%以下	同左	国と同様の値を設定。	国民生活基礎調査 (厚生労働省)
3	がん検診の受診率(40歳以上) ア 胃がん検診 イ 肺がん検診 ウ 大腸がん検診 エ 子宮頸がん検診(20歳以上) オ 乳がん検診	H22	26.8% 18.7% 21.5% 30.0% 28.0%	H28	35.0% 36.4% 34.1% 33.3% 31.2%	改善傾向	H35	50.0%以上	50.0%以上(H29) ※肺がん、胃がん、 大腸がんについては当面は40% 以上	がん対策推進計画と調和を 図り設定。 【目標値を更新】	国民生活基礎調査 (厚生労働省)
4	脳血管疾患の年齢調整死亡率 (10万人当たり) 急性心筋梗塞の年齢調整死亡率 (10万人当たり)	H22	脳血管疾患 男性47.1 女性25.2 急性心筋梗塞 男性21.5 女性9.2	H27	脳血管疾患 男性34.7 女性21.0 急性心筋梗塞 男性14.5 女性5.5	目標値に 達した	H34	脳血管疾患 男性32.0以下 女性20.1以下 急性心筋梗塞 男性13.5以下 女性5.2以下	脳血管疾患 男性39.6以下 女性23.1以下 急性心筋梗塞 男性18.6以下 女性8.2以下	目標値に達したため、国と 同様の減少率を用い、計 画期間5年を加味し設 定。 【目標値を更新】	人口動態統計調査 (厚生労働省)
5	高血圧の改善(40～89歳) (収縮期血圧の平均値) (血圧の服薬者含む)	H23	男性138mmHg 女性134mmHg	H28	男性136mmHg 女性130mmHg	改善傾向*	H34	男性 134mmHg以下 女性 128mmHg以下	男性 134mmHg以下 女性 130mmHg以下	国と同様の減少率(現状 値-4mmHg)を用い設定。 女性のみ目標を達成した ため、計画期間を加味し 現状値-2mmHgにて設 定。 【女性のみ目標値を更 新】	健康づくり道民調査 (身体状況調査)
6	高血圧症有病者の割合(40～74歳) (収縮期140mmHg以上または拡張期 90mmHg以上、降圧剤服薬者)	H23	男性47.0% 女性37.7%	H28	男性58.6% 女性42.1%	悪化傾向*	H34	男性 40.0%以下 女性 30.5%以下	同左	正常高血圧者と同様の 減少率を用い設定。	健康づくり道民調査 (身体状況調査)
7	正常高血圧者の割合(40～74歳) (収縮期130mmHg以上140mmHg未満 または拡張期85mmHg以上90mmHg未満 の降圧剤服薬者を除く)	H23	男性23.4% 女性21.4%	H28	男性22.8% 女性18.3%	変化なし	H34	男性 16.4%以下 女性 14.2%以下	同左	これまでの計画(～H24) の「高血圧予備群」と趣 旨が同様であるため、目 標値を踏襲し設定。	健康づくり道民調査 (身体状況調査)
8	脂質異常症の者の割合(40～79歳) (服薬者含む) ア 総コレステロール240mg/dl以上の 者の割合 イ LDLコレステロール160mg/dl以 上の者の割合	H23	男性13.5% 女性24.0% 男性9.6% 女性12.6%	H28	男性9.7% 女性21.0% 男性5.7% 女性9.2%	改善傾向* ※女性(LDL) は変化なし	H34	男性 10.0%以下 女性 18.0%以下 男性7.2%以下 女性9.5%以下	同左	国と同様の減少率(現状 値の25%)を用い設定。	健康づくり道民調査 (身体状況調査)
9	特定保健指導対象者の割合の減少率 (メタボリックシンドローム 該当者及び予備群)(40～74歳)	H20	該当者14.6% 予備群12.9%	H27	該当者15.3% 予備群12.1%	改善傾向*	H35	H20年度に比較し 25.0%減	同左	医療適正化計画と調和を 図り設定。	特定健康診査・特定 保健指導実績報告 データ(厚生労働省 提供)からの推計
10	特定健康診査実施率(40～74歳)	H22	32.6%	H27	39.3%	改善傾向*	H35	70.0%以上	69.0%以上	医療適正化計画と調和を 図り設定。 【目標値を更新】	特定健康診査・特定 保健指導実績報告 データ(厚生労働省 提供)からの推計
11	特定保健指導実施率(40～74歳)	H22	12.0%	H27	13.5%	改善傾向*	H35	45.0%以上	同左	医療適正化計画と調和を 図り設定。	特定健康診査・特定 保健指導実績報告 データ(厚生労働省 提供)からの推計
12	糖尿病腎症による年間新規透析導入患 者数	H22	830人	H27	688人	目標値に 達した	H34	660人以下	760人以下	目標値に達したため国と 同様の減少率(現状値の 8.0%)を用い計画期間5 年を加味しマイナス4% で設定。 【目標値を更新】	社団法人日本透析医 学会 「わが国の慢性透析 療法の現状」

資料2 北海道健康増進計画 すこやか北海道2 1 指標の進捗状況

指標NO.	指標名	計画策定時		中間評価時			目標値			目標値設定の考え方	出典
		時点	数値等	時点	備考	策定時との変化	時点	新目標値	旧目標値		
13	糖尿病治療継続者の割合(20歳以上)	H23	59.6%	H28	59.80%	変化なし	H34	64.0%以上	同左	現状値の8.0%増加を目標に設定。	健康づくり道民調査(身体状況調査)
14	血糖コントロール指標におけるコントロール不良者の割合(40~74歳) (HbA1cがNGSP値8.4%以上の者の割合の減少)	H22	1.09%	H28	0.86%	目標値に達した	H34	0.80%以下	0.93%以下	目標値に達したため国と同様の減少率(現状値の15.0%)を用い計画期間5年を加味しマイナス7.5%で設定。 【目標値を更新】	特定健康診査・特定保健指導実績報告データ(厚生労働省提供)
15	糖尿病が強く疑われる者の割合(40~74歳) (HbA1cがJDS値6.1(NGSP値6.5)%以上または現在、治療中の者)	H23	男性14.8% 女性7.1%	H28	男性12.9% 女性8.4%	変化なし	H34	男性19.7%以下 女性9.0%以下	同左	現状の増加率を半減させることを目標値とする。(5年で男性4.9%、女性1.9%)	健康づくり道民調査(身体状況調査・健康意識調査)
(9)再掲	特定保健指導対象者の割合の減少率(メタボリックシンドローム該当者及び予備群)(40~74歳)	H20	該当者14.6% 予備群12.9%	H27	該当者15.3% 予備群12.1%	改善傾向*	H35	H20年度に比較し25.0%減	同左	医療適正化計画と調和を図り設定。	特定健康診査・特定保健指導実績報告データ(厚生労働省提供)からの推計
(10)再掲	特定健康診査実施率(40~74歳)	H22	32.6%	H27	39.3%	改善傾向*	H35	70.0%以上	69.0%以上	医療適正化計画と調和を図り設定。 【目標値を更新】	特定健康診査・特定保健指導実績報告データ(厚生労働省提供)
(11)再掲	特定保健指導実施率(40~74歳)	H22	12.0%	H27	13.5%	改善傾向*	H35	45.0%以上	同左	医療適正化計画と調和を図り設定。	特定健康診査・特定保健指導実績報告データ(厚生労働省提供)
16	COPDの認知度		なし	H28	25.4	評価困難	H34	80.0%以上	同左	国と同様の値を設定。	※国: GOLD (TheGlobalInitiativeforChronicObstructiveLungDisease)インターネット調査
(2)再掲	成人の喫煙率	H22	24.8% 男性35.0% 女性16.2%	H28	24.7% 男性34.6% 女性16.1%	変化なし	H34	12.0%以下	同左	国と同様の値を設定。	国民生活基礎調査(厚生労働省)
17	自殺者数(10万人当たり)	H22	25.4	H27	17.5	改善傾向	H39	12.1以下(H39)	減少(H29)	自殺対策行動計画と調和を図り設定。 【目標を更新】	人口動態統計調査(厚生労働省)
18	気分障害・不安障害に相当する心理的苦痛を感じている者の割合(20歳以上)	H22	8.2%	H28	9.8%	悪化傾向*	H34	7.4%以下	同左	国と同様の減少率(現状値の10.0%)を用い設定。	国民生活基礎調査(厚生労働省)
19	メンタルヘルスに関する措置を受けられる職場の割合(100人以上の事業場)	H23	91.2% ※ 100人以上	H28	【参考】 50人以上 80.7% 30人~49人 61.1%	評価困難	H32	増加	同左	国と同様に設定。	北海道労働局及び監督署自主点検結果
20	小児科医・精神科医・心療内科医数の割合(小児人口10万当たり)	H22	3科合計 201.1	H27	221.7	改善傾向	H34	増加	同左	国と同様に設定。	医師・歯科医師・薬剤師調査
21	健康な生活習慣(栄養・食生活、運動)を有する子どもの割合 ア 朝食を摂取する児童の割合(小学6年生) イ 体育の授業以外で1週間に運動・スポーツの総運動時間が60分以上と回答した児童の割合(小学5年生)	H24	85.9%	H28	84.9%	評価困難	H34	すべての児童が朝食を食べることをめざす	同左	北海道教育推進計画と調和を図り設定。 【目標を更新】	全国学力・学習状況調査(文部科学省)
		H24	男子88.9% 女子78.9%	H28	【参考】 男子93.1% 女子88.5%		H34	100%	同左	北海道教育推進計画と調和を図り設定。	全国体力・運動能力、運動習慣等調査(H24文部科学省・H28スポーツ庁)
22	適正体重の子どもの割合 全出生数中の低出生体重児の割合	H22	9.8%	H28	9.2%	改善傾向	H34	減少	同左	国と同様に設定。	人口動態統計調査(厚生労働省)
23	妊婦の喫煙率	H22	10.1%	H28	6.3%	改善傾向	H34	0%	同左	国と同様の値を設定。	北海道母子保健報告システム
24	産婦の喫煙率	H22	13.2%	H28	8.4%	改善傾向	H34	0%	同左	妊婦の喫煙率に合わせて目標値を設定。	北海道母子保健報告システム
25	妊婦の飲酒率	H22	4.7%	H28	1.4%	改善傾向	H34	0%	同左	国と同様の値を設定。	北海道母子保健報告システム(H28のみ速報値)

資料2 北海道健康増進計画 すこやか北海道2 1 指標の進捗状況

指標NO.	指標名	計画策定時		中間評価時		目標値		目標値設定の考え方	出典		
		時点	数値等	時点	備考	策定時との変化	時点			新目標値	旧目標値
26	高齢者の社会参加の割合 (就業または何らかの地域活動をしている高齢者)		なし		なし	評価困難	—	80.0%以上	国と同様の値を設定したが、数値化が困難なため本計画指標から除く。	※国 内閣府「高齢者の地域社会への参加に関する意識調査」	
27	適正体重を維持している者 ア65歳以上の肥満者の割合 (BMI25以上) イ65歳以上のやせ傾向の割合 (BMI20以下)	H23	男性38.1% 女性37.3%	H28	男性38.4% 女性32.5% 男性10.8% 女性14.9%	変化なし	H34 減少	同左	現状値以下を目指し設定。 高齢者のやせに配慮し、「やせ傾向」を追加。 【目標を更新】	健康づくり道民調査 (身体状況調査)	
28	65歳以上の日常生活における歩数	H23	男性5,968歩 女性4,799歩	H28	男性5,395歩 女性4,915歩	悪化傾向 (※女性変化なし)	H34 男性 7,000歩以上 女性 6,000歩以上	同左	国と同様の値を設定。	健康づくり道民調査 (身体状況調査)	
29	口腔機能維持・向上 60歳代における咀嚼良好者の割合	H23	83.4%	H28	【参考】 66.8%	評価困難	H34 80%以上	増加	歯科保健医療推進計画と調和を図り設定。 【目標を更新】	道民歯科保健実態調査	
30	健康づくりに関する普及啓発や相談など道民の健康づくりを支える「北海道健康づくり共同宣言」団体の登録数	H24	45団体	H28	56団体	改善傾向	H34 増加	同左	登録増加を目指し設定。	「北海道健康づくり共同宣言」団体登録事業	
31	適正体重を維持している者 (肥満：BMI25.0以上、やせ：BMI18.5未満) ア 20～60歳代男性の肥満者の割合 イ 40～60歳代女性の肥満者の割合 ウ 20歳代女性のやせの者の割合	H23	男性42.3% 女性29.9%	H28	男性 40.9% 女性 25.3%	改善傾向 (男性変化なし)	H34 男性28.0%以下 女性24.0%以下	同左	これまでの計画(～H24)の目標値を踏襲し設定。	健康づくり道民調査 (身体状況調査)	
		H23	33.3%	H28	32.0%		H34 20.0%以下	同左			国と同様の値を設定。
32	適正な量と質の食事をとる者(20歳以上) ア 食塩摂取量	H23	10.8g	H28	10.0g	悪化傾向* (食塩のみ改善傾向*)	H34 8g以下	同左	国と同様の値を設定。	健康づくり道民調査 (栄養摂取状況調査)	
	イ 野菜摂取量	H23	288g	H28	272g		H34 350g以上	同左			
	ウ 果物摂取量100g未満の者の割合	H23	56.6%	H28	61.00%		H34 30.0%以下	同左			果実類からジャムを除いて算出
	エ 脂肪エネルギー比率が25.0%以上の割合	H23	男性41.9% 女性51.3%	H28	男性46.4% 女性55.7%		H34 男性19.7%以下 女性31.1%以下	同左			これまでの計画(～H24)の目標値を踏襲し設定。
33	朝食をとらない者の割合(全年代)	H23	男性11.2% 女性 7.6%	H28	男性11.6% 女性 7.6%	変化なし	H34 男性4.0%以下 女性2.4%以下	同左	これまでの計画(～H24)の目標値を踏襲し設定。	健康づくり道民調査 (栄養摂取状況調査)	
34	食品中の食塩や脂肪の低減に取り組む食品企業及び飲食店の登録数	H23	3,724件		3859件	改善傾向	H34 増加	同左	目標値は国同様に設定。	栄養成分表示の店(ヘルシーレストラン)推進事業登録状況	
35	利用者に応じた食事の計画、調理及び栄養の評価、改善を実施している特定給食施設の割合	H23	76.9%	H27	83.7	目標値に達した	H34 85.0%以上	80.0%以上	目標値に達したため、5年間の推移を参考(+5ポイント)設定。 【目標値を更新】	衛生行政報告例(厚生労働省)	
36	運動習慣者の割合(週2回以上30分以上の持続運動で、1年以上継続している者)	H23	男性30.7% 女性29.7%	H28	20～64歳 男性 23.4% 女性 19.2% 65歳以上 男性 46.3% 女性 41.9%	悪化傾向 (運動習慣は悪化傾向* 歩数は変化なし)	H34 男性 40.7%以上 女性 39.7%以上	同左	国と同様の増加率(10.0ポイントの増加)を用い設定。	健康づくり道民調査 (身体状況調査)	
	ア 20歳～64歳		男性49.2% 女性42.2%		男性7,539歩 女性6,743歩		男性7,713歩 女性6,588歩				H34 男性 9,000歩以上 女性 8,500歩以上
	イ 65歳以上		男性5,968歩 女性4,799歩		男性5,395歩 女性4,915歩		H34 男性 7,000歩以上 女性 6,000歩以上				
37	すこやかロード登録コース数	H24	76市町村 131コース	H28	90市町村 181コース	改善傾向	H34 増加	同左	登録増加を目指し設定。	すこやかロード認定事業登録数	
38	睡眠による休養を十分とれていない者の割合(20歳以上)	H23	17.8%	H28	20.0%	悪化傾向*	H34 15.0%以下	同左	目標値は国同様に設定。	健康づくり道民調査 (健康意識調査)	
(2)再掲	成人の喫煙率	H22	24.8% 男性35.0% 女性16.2%	H28	24.7% 男性34.6% 女性16.1%	変化なし	H34 12.0%以下	同左	国と同様の値を設定。	国民生活基礎調査 (厚生労働省)	
39	未成年者の喫煙をなくす (喫煙経験のある未成年者(過去1か月間))	H24	男子0.9% 女子0.6%	H29	男子0.5% 女子0.2%	変化なし	H34 0%	同左	国と同様の値を設定。	道調査(地域保健課)	
	ア 中学1年生 イ 高校3年生	H24	男子2.9% 女子1.7%	H29	男子0.8% 女子0.5%		H34 0%	同左			道調査(地域保健課)
(23)	妊婦の喫煙率	H22	10.1%	H28	6.3%	改善傾向*	H34 0%	同左	国と同様の値を設定。	北海道母子保健報告システム	
(24)	産婦の喫煙率	H22	13.2%	H28	8.4%	改善傾向*	H34 0%	同左	妊婦の喫煙率に合わせて目標値を設定。	北海道母子保健報告システム	

資料2 北海道健康増進計画 すこやか北海道2 1 指標の進捗状況

指標NO.	指標名	計画策定時		中間評価時			目標値		目標値設定の考え方	出典
		時点	数値等	時点	備考	策定時との変化	時点	新目標値		
40	受動喫煙の機会を有する者の割合 ・行政機関 ・医療機関 ・職場 ・家庭 ・飲食店	H23	公共施設15.5% (行政機関・医療機関) 職場36.7% 家庭13.2% 飲食店44.3%	H28	公共施設8.9% (行政機関・医療機関) 職場25.2% 家庭18.4% 飲食店41.7%	改善傾向* (家庭のみ悪化傾向*)	H34	行政機関0% 医療機関0% 職場 受動喫煙のない職場の実現 (H32) 家庭3.0%以下 飲食店15.0%以下	同左	国と同様の値を設定。 健康づくり道民調査 (健康意識調査)
41	おいしい空気の施設登録数	H24	3,067施設		4,935施設	改善傾向	H34	増加	同左	登録増加を目指し設定。 おいしい空気の施設登録事業
42	生活習慣病のリスクを高める量(一日当たりの純アルコール摂取量が男性40g以上、女性20g以上の者)を飲酒している者の割合 (20歳以上)	H23	男性 20.8% 女性 9.6%	H28	男性18.2% 女性12.0%	悪化傾向* (男性のみ改善傾向*)	H34	男性17.7%以下 女性 8.2%以下	同左	国と同様の減少率(現状値の15.0%)を用い設定。
43	未成年者の飲酒率 (飲酒経験のある未成年者(過去1か月間)) ア 中学3年生 イ 高校3年生	H24	男子5.3% 女子5.0%	H29	男子1.3% 女子1.2%	改善傾向*	H34	0%	同左	国と同様の値を設定。 道調査(地域保健課)
		H24	男子13.4% 女子10.6%	H29	男子5.1% 女子5.9%		H34	0%	同左	国と同様の値を設定。 道調査(地域保健課)
(25)	妊婦の飲酒率	H22	4.7%	H28	1.4%	改善傾向*	H34	0%	同左	国と同様の値を設定。 北海道母子保健報告システム(H28のみ速報値)
44	乳幼児・学齢期のむし歯のない者の割合 ア むし歯のない3歳児の割合 イ 12歳児のむし歯数 (1人平均むし歯数)	H23	77.8%	H28	82.9%	改善傾向	H34	90.0%以上	85.0%以上	歯科保健医療推進計画と調和を図り設定。 【目標値を更新】 3歳児歯科健康診査
		H23	1.8本	H28	1.1本		H34	1.0本以下	同左	歯科保健医療推進計画と調和を図り設定。 学校保健統計調査
(29) 再掲	口腔機能維持・向上 60歳代における咀嚼良好者の割合	H23	83.4%	H28	【参考】 66.8%	評価困難	H34	80%以上	増加	歯科保健医療推進計画と調和を図り設定。 【目標値を更新】 道民歯科保健実態調査
45	歯の喪失防止 60歳で24本以上の自分の歯を有する者の割合(55~64歳)	H23	42.1%	H28	48.0%	改善傾向	H34	60.0%以上	50.0%以上	歯科保健医療推進計画と調和を図り設定。 【目標値を更新】 道民歯科保健実態調査
46	過去1年間に歯科検診を受診した者の割合(20歳以上)	H23	22.0%	H28	28.3%	改善傾向	H34	40.0%以上	30.0%以上	歯科保健医療推進計画と調和を図り設定。 【目標値を更新】 道民歯科保健実態調査
47	健康寿命の延伸 (日常生活に制限のない期間の平均の延伸)	H22	男性70.03年 女性73.19年	H25	男性71.11年 女性74.39年	改善傾向	H34	増加	同左	現状値の増加を目指し設定。 厚生労働科学研究費補助金「健康寿命における将来予測と生活習慣病対策の費用効果に関する研究」
	平均寿命と健康寿命との差の縮小	H22	男性9.17年 女性12.97年	H25	男性 8.76年 女性11.88年		H34	減少	同左	平均寿命の増加分を上回る健康寿命の増加により差の縮小を目指し設定。 平均寿命:平成25年北海道保健統計年報(厚生労働省 簡易生命表)から上記健康寿命を差し引いて算出